

KENWOOD

DSPグライコCDプレーヤー

D909

DSPグライコカセットプレーヤー

X909

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

使いこなし!

ファンクショナルオペレーション

Functional Operation

ここさえ読めばひとまずOK!

イージーオペレーション

EZ Operation

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリー
スライセンシングコーポレーションからの実施権
に基づき製造されています。ドルビー、DOLBY及
びダブルD記号はドルビーラボラトリースライセン
シングコーポレーションの登録商標です。

© PRINTED IN JAPAN B64-1336-00(+)
00/4 3 2 1 99/12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
〒150-8501 東京都渋谷区道玄坂1-14-6

- 商品、商品の取り扱いに関するお問い合わせは、お客様相談室をご利用ください。
お客様相談室 (東京) 電話(03)3477-5335 〒153-0042 東京都目黒区青葉台3-17-9
(大阪) 電話(06)6357-5335 〒534-0024 大阪府都島区東野田町1-20-5 (大阪京橋第一生命ビル)
(土、日、祝祭日および当社休日には休まさせていただきます。)
- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスステーション、各営業所にご相談ください。

Functional Operation

DSP Control

ANALYZER Control

EZ Operation

Trouble Shooting

Contents

Contents	2
本書の読みかた	4
安全上のご注意	6
使用上のご注意	8
CDとカセットテープの取り扱い	10

ここさえ読めばひとまずOK!
イージーオペレーション

EZ Operation

EZ Operation	12
--------------	----

使いこなし! ファンクショナルオペレーション

Functional Operation

DSP Control	16
サウンドフィールドの選択	
SFCとDBBの調節	
コンプレッションの調節	
イコライザーモードの選択	
イコライザーカーブの調節	
ポジションの選択	
ルームサイズの選択	
ユーザー設定のメモリー	
ユーザー設定の呼び出し	
DSPディフェルト	
ANALYZER Control	20
アナライザーの切り替え	
スクロール表示の切り替え	

困ったときのお助けページ! トラブルシューティング

Trouble Shooting

Trouble Shooting	22
------------------	----

付録

Appendices

取り付け時のご注意	23
接続	25
取り付け	25
保証とアフターサービス	26
仕様一覧	27

DSP Control

ANALYZER Control

EZ Operation

Trouble Shooting

本書の読みかた

この取扱説明書では、本機の使いかたを大きく次の2つのブロックに分けて説明しています。

ここさえ読めばひとまずOK!
イージーオペレーション

EZ Operation

使いこなし! ファンクショナルオペレーション


Functional Operation


これらのほかに、思ったとおり動作しないときに読んでいただきたい [Trouble Shooting]、本機の取り付け方法などを説明した [Appendices] があります。


すぐに使いたかたのために、必要最小限の機能をできるだけ簡単に説明しています。ここだけ読めば、とりあえずお使いいただけます。


すべての機能をステップバイステップで、かつ視覚的に説明しています。ここを読めば、十分に使いこなすことができます。


本書でのマーク

 **CDの操作**
CDをプレイする操作を表しています。

 **テープの操作**
テープをプレイする操作を表しています。

 **DSPの操作**
DSPの操作を表しています。

 **注意**
ケガなどを防ぐための大切な注意事項を表しています。

 **メモ**
本機の損傷を防ぐための注意事項を表しています。また、機能・使用方法の制限や使いかたのアドバイスも表しています。

短かく押す
ボタンをチョンと押すことを表します。



1秒以上押す
1秒以上（メモリーに書き込むときは2秒以上）押す操作を表しています。



動作が始まるまで、または画面の表示が変わるまでボタンを押し続けることを表します。通常、約1秒間押しします。また、メモリーに書き込むときには約2秒間押しします。

Clock/Timer control

この辺ボタンABC... 操作するボタンがどこにあるのか...、位置を表すためのマークです。

時刻合わせ

時計を合わせます。

- 1 時計モードにします**
- 2 時計合わせを開始します**
- 3 "時"を合わせます**

ストップ

ストップウォッチ

- 1 スト**
- 2 計測を**
- 3 計測を**

ディスプレイ表示スクロール
ボタンを押すたびに切り替わるモードや表示を表します。

- MD: MDをプレイ
- CD: CDをプレイ
- TUNER: FM/AM放送をプレイ

表示される文字/内容
内容の説明

時計合わせの手順:

- 時計モードにします (CLK)
- 時計合わせを開始します (CLK)
- "時"を合わせます (A)

ストップウォッチの手順:

- ストップ (C)
- 計測を開始 (C)
- 計測を停止 (B)

Functional Operation

DSP Control

ANALYZER Control

EZ Operation

Trouble Shooting

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため「安全上のご注意」
をご使用の前によくお読みください。

絵表示について：

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂
き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未
然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容を
よく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤
った取り扱いをすると、
人が死亡または重傷を負
う可能性が想定される内
容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤
った取り扱いをすると、
人が傷害を負う可能性
が想定される内容を示し
ています。

絵表示の例



注意

△記号は注意（警告を含む）を促
す内容があることを告げるもので
す。近傍に具体的な注意内容が描
かれています。



禁止

⊘記号は禁止の行為であることを
告げるものです。図の中や近傍に
具体的な禁止内容（左図の場合は
分解禁止）が描かれています。



実施

●記号は行為を強制したり指示す
る内容を告げるものです。近傍に
具体的な指示内容が描かれていま
す。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、そ
の他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害について
は、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任
を負いませんので、あらかじめご了承ください。

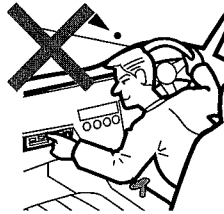
交通事故の発生を防ぐため、必ず以
下の事項をお守り下さい。



実施

運転者が以下のような行為をするときは、
必ず、安全な場所に車を停車させてから、
行ってください。

●音量調節などのカーオーディオの操作



実施

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度
でご使用ください。



以下のような異常があった場合は、直ちに
使用を中止し、購入店、ケンウッドサービ
スセンター、または営業所へご相談くださ
い。そのまま使用すると、火災その他の事
故の原因となります。

- 音が出ない
- ディスプレイが表示されない
- 異物が入った
- 水がかかった
- 煙が出る
- 変な匂いがする



禁止

修理は必ず購入店、ケンウッドサービ
スセンター、または営業所にご依頼ください。
お客様による修理は、火災その他の事故の
原因となります。



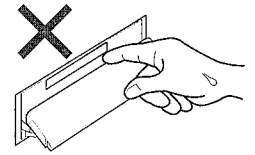
禁止

製品の分解や改造はしないでください。
火災その他の事故の原因となります。



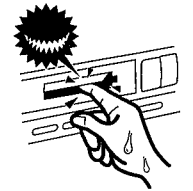
禁止

操作パネル部の開閉中には、手や指を近づけない
てください。挟まれてケガをすることがあります。



禁止

カセットテープ挿入口やディスク挿入口に手や指
を入れないでください。ケガをすることがあります。



禁止

製品は、車載用以外としての用途では使用しない
てください。



禁止

本製品に、強い衝撃を与えないようにしてください。
ガラス部品を使用しているため、割れてケガをす
るおそれがあります。

使用上のご注意

本機は 下記のセンターユニットの いずれか1台に 接続できます

- ❖マルチコントロールMDチェンジャーレシーバー
"MJ909"
- ❖マルチコントロールMD/CDレシーバー
"MZ909" / "MZ907"
- ❖マルチコントロールMDレシーバー
"M909" / "M707"
- ❖マルチコントロールCDレシーバー
"Z909" / "Z707"
- ❖TV/CDプレイヤー
"VZ907" / "LZ-M700"

取り付け時の注意

直射日光のあたる場所、熱風のあたる場所、水のかかる場所、しっかりした取り付けができない場所、振動の多い場所には設置しないでください。

セットのお手入れについて

本機の前面パネルが汚れたときは、シリコンクロスか柔らかい布でからぶきしてください。固い布や、シンナー、アルコールなど揮発性のものと、傷が付いたり文字が消えることがあります。

結露について

寒いときにヒーターを付けた直後など、本機の内部に露（水滴）が付くことがあります。これを結露といい、この状態ではCDの読み取りができなくなります。

このようなときは、CDを取り出して約1時間ほど放置すると、結露が取り除かれます。

もし、何時間たっても正常に作動しない場合は、購入店、ケンウッドサービスセンター、または営業所へ連絡してください。

温度について

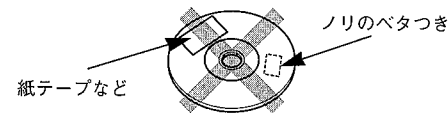
直射日光下で窓を開けきっていると、自動車内は非常に高温になります。

本機内部が60℃を越える高温になると、保護回路が働いてCDの演奏ができなくなります。

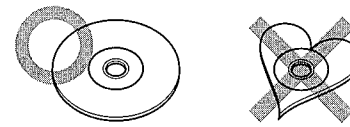
このようなときは、車内の温度を下げてください。保護回路機能が解除され、演奏ができる状態になります。もし正常に動作しないときはリセットボタンを押してください。

使用できないCD


記録面や、レーベルが印刷されている面に紙テープなどを貼らないでください。CDにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどのノリがはみ出したり、はがした痕があるものはお使いにならないでください。そのままCDプレーヤーにかけるとCDが取り出せなくなったり、故障することがあります。



●
特殊な形状のCDは使用できません。必ず円形のものをご使用ください。円形以外のCDを使用すると故障の原因になります。



●
記録面（レーベル面の反対側）が着色してあるものや汚れているCDは引き込まない、取り出せないなどの誤動作をすることがあります。

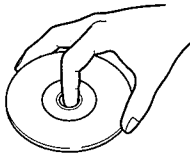
●
 マークの付いているCD以外は使用しないでください。

●
レーベル面にシールの貼ってあるCDを使用すると、CDが変形したり、シールがはがれることがあります。本機の故障の原因となることもあるため、レーベル面にシールの貼ってあるCDは使用しないでください。

CDとカセットテープの取り扱い

CDの取り扱いについて

CDの汚れや、ゴミ、キズ、反りなどが、音飛びなどの誤動作や、音質劣化の原因になることがあります。取り扱いは記録面に触れないようにします。(レーベルが印刷されていない面が記録面です。)



CDの保存

直射日光があたる場所(シートやダッシュボードの上)など、温度が高い場所には置かないでください。

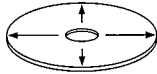
長期間演奏しないときは、本機からCDを取り出して、ケースに入れて保管してください。

キズ、汚れ、反りの原因になりますので、ケースに入れずに重ねて置いたり、斜めに立てかけて保存しないでください。

CDのお手入れ

CDが汚れたときは、市販のクリーニングクロスや柔らかい木綿の布などで、中心から外側に向かって軽くふき取ってください。

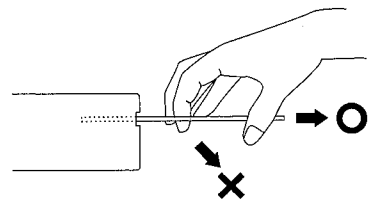
従来のレコードクリーナー、静電防止剤や、シンナーやベンジンなどの薬品は絶対に使用しないでください。



CDの取り出し方

本機からCDを取り出すときは水平方向に引き出してください。

下側に強く押しながら引き出すとCDの記録面に傷を付ける原因となります。



CD用アクセサリについて

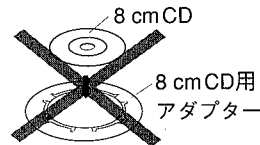
音質向上やディスク保護を目的としたディスク用アクセサリ(スタビライザー、保護シート、レンズクリーナーなど)は故障の原因となりますので使用しないでください。



市販の8cmCD用のアダプターも使用しないでください。ディスクが取り出せなくなるなど、故障の原因になります。

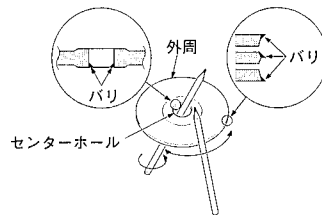
本機で8cmCDを使用する際にアダプターは必要ありません。

また、接続するCDチェンジャーで8cmCDを使用する場合は別売の8cmCD用マガジンをご使用ください。



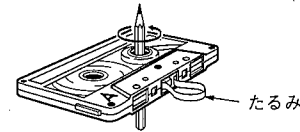
新しいCDを使うときは

新しいCDを使うときは、CDのセンターホールや外周部に"バリ"がないことを確認してください。"バリ"がついたまま使用すると、CDが挿入できなかつたり音飛びの原因になります。"バリ"があるときは、ボールペンなどで取り除いてから使用してください。

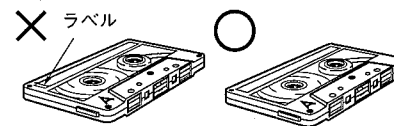


カセットテープの取り扱いについて

テープにたるみがあるときは、図のように鉛筆などでたるみをなくしてから使用してください。



変形したカセットテープやラベルのはがれかかったカセットテープを使用すると故障の原因になります。ラベルがはがれかかっているときは、貼り直してから使用してください。



カセットテープをダッシュボードの上、リアトレイの上など高温になる場所や、ヒーターの熱風のかかる場所へは置かないでください。

100分以上のカセットテープは大変薄く、テープがピンチローラーに巻き付いたり、切れるなどのトラブルが起りやすいので使用しないでください。

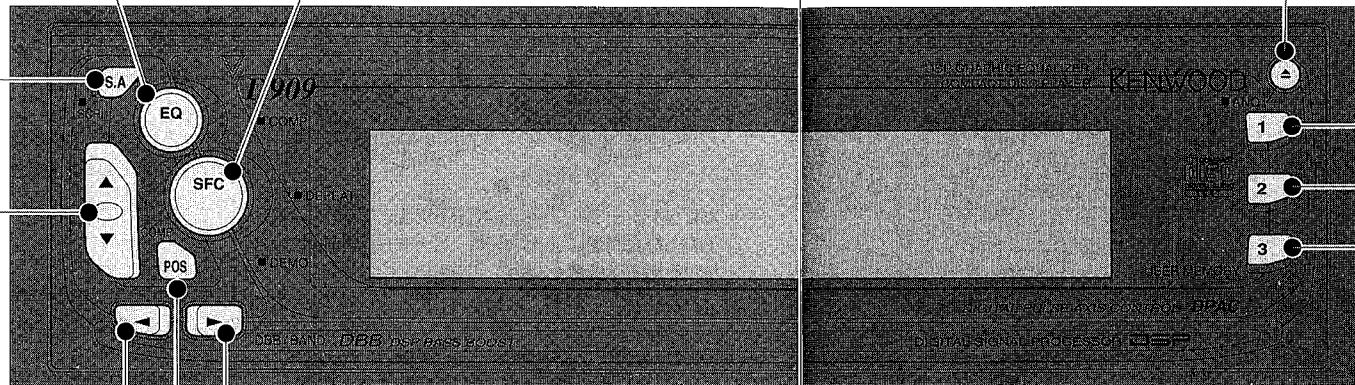
ヘッドクリーニングについて

本機を長時間使うと、ヘッドの表面にテープの磁性粉やゴミが付着し、雑音が出たり音質が悪くなることがあります。このようなときは、クリーニングテープやヘッドクリーニングキットでヘッド部分を掃除してください。クリーニングテープ・ヘッドクリーニングキットはオーディオ専門店やレコード販売店で市販されています。中にはカーオーディオ用としては適さないものもありますので、確認のうえお買い求めください。

DSPとイコライザーを操作します。

プレイする曲に合わせてイコライザーカーブを選びます。

プレイする曲に合わせて音場（サウンドフィールド）を選びます。



聴く位置に合わせてDSPの効きかたを選択します。

スペクトラムアナライザーの表示を切り替えます。

注意 操作パネルが開いたときにシフトレバーなどに干渉する場合は、安全に注意してシフトレバーを動かしてください。

イコライザーを調整するときは…

◀ ▶ で周波数を選び、

↑ ↓ でレベルを調節します。

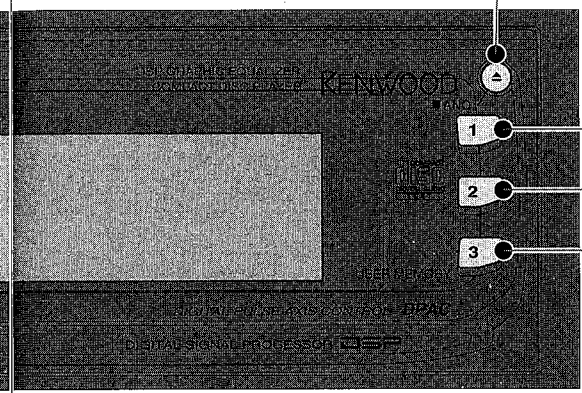
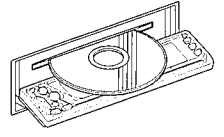
● CDの挿入とイジェクト以外は、センターユニットから操作します。



CDをプレイするときは…
 ④ を押して操作パネルを開き、プレイするCDを差し込みます。CDが引き込まれパネルが開きます。

CDを取り出すときは…
 ④ を押します。操作パネルが開き、CDがイジェクトされます。④ をもう一度押すとパネルは閉じます。

操作パネルの角度を調節するときは…
 1秒以上押し続けます。操作パネルが1ステップずつ3段階にスライドします。



プリセットされているDSP、グラフィックイコライザーの設定を呼び出します。

DSP Control
ANALYZER Control

Trouble Shooting

DSPとイコライザーを操作します。

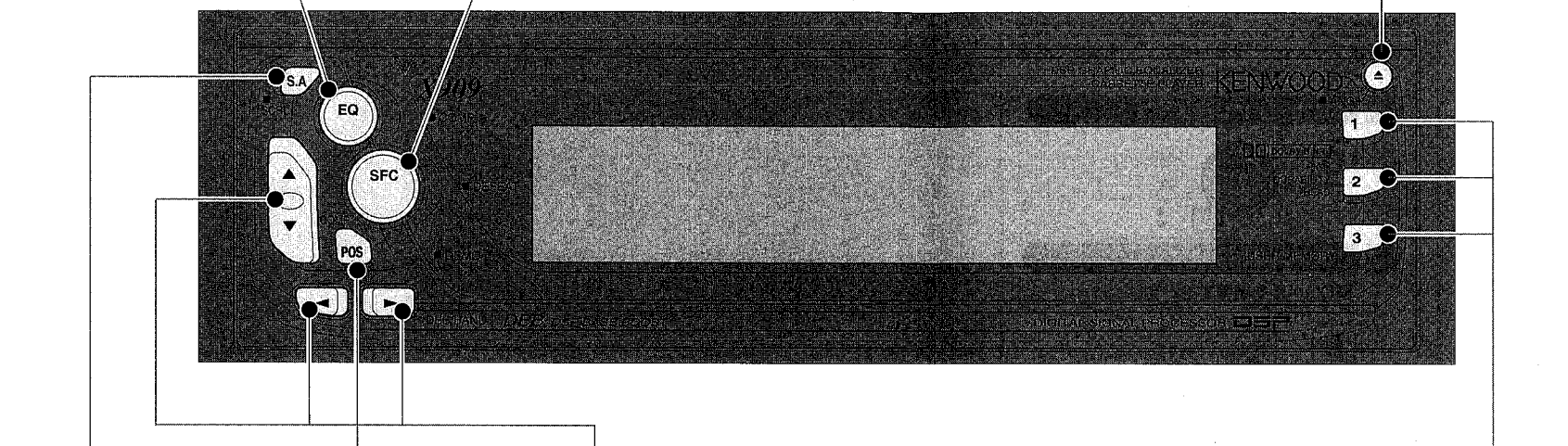
プレイする曲に合わせてイコライザーカーブを選びます。

プレイする曲に合わせて音場（サウンドフィールド）を選びます。

カセットテープをプレイするときは...
 ④を押して操作パネルを開き、プレイするカセットテープを差し込みます。カセットが引き込まれ/パネルが閉まります。

カセットテープを取り出すときは...
 ④を押します。操作パネルが開き、カセットテープがイジェクトされます。④をもう一度押すとパネルは閉じます。

操作パネルの角度を調節するときは...
 1秒以上押します。操作パネルが1ステップずつ3段階にスライドします。



聴く位置に合わせてDSPの効きかたを選びます。

イコライザーを調整するときは...
 で周波数を選び、
 でレベルを調節します。

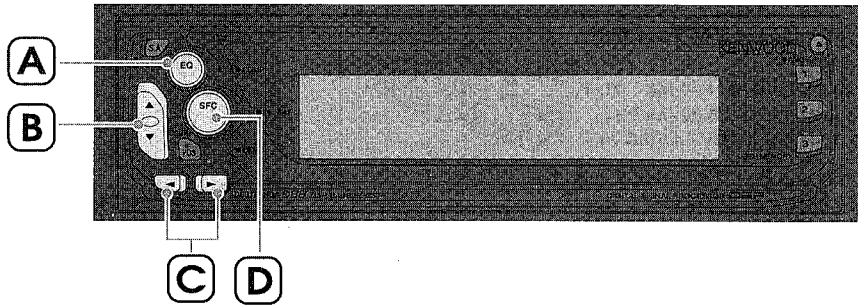
スペクトラムアナライザーの表示を切り替えます。

プリセットされているDSP、グラフィックイコライザーの設定を呼び出します。

注意 操作パネルが開いたときにシフトレバーなどに干渉する場合は、安全に注意してシフトレバーを動かしてください。

カセットテープの挿入とイジェクト以外は、センターユニットから操作します。

DSP Control
ANALYZER Control



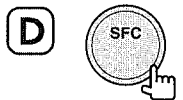
サウンドフィールドの選択

疑似音場効果 (SFC) を呼び出します。

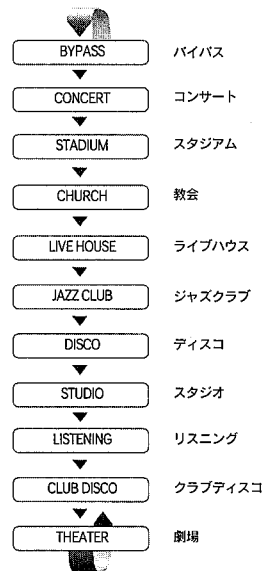
1 SFCモードにします



2 SFCを選びます



押すたびに次の順で切り替わります。



SFCとDBBの調節

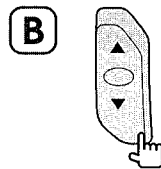
DSPの効果のレベル ("SFC Lev○○")、リア側での低音ブースト ("DBB Lev○○") を調節できません。

1 SFCモードにします

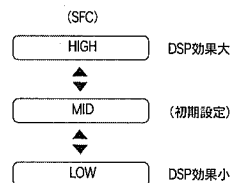


2 レベルを調節します

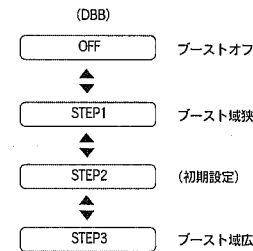
SFCレベルを調整するときは



押すたびに次の順で切り替わります。



DBBを調整するときは



サウンドフィールドが "BYPASS" (バイパス) の場合は、SFCとDBBは調整できません。

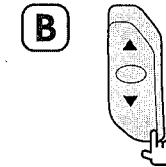
コンプレッションの調節

ダイナミックレンジを圧縮 (コンプレッション) して、車内で小さな音を聴きやすくします。

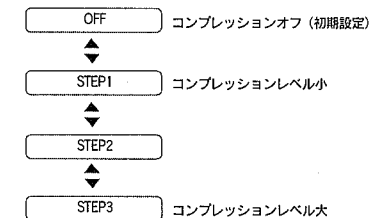
1 コンプレッションモードにします

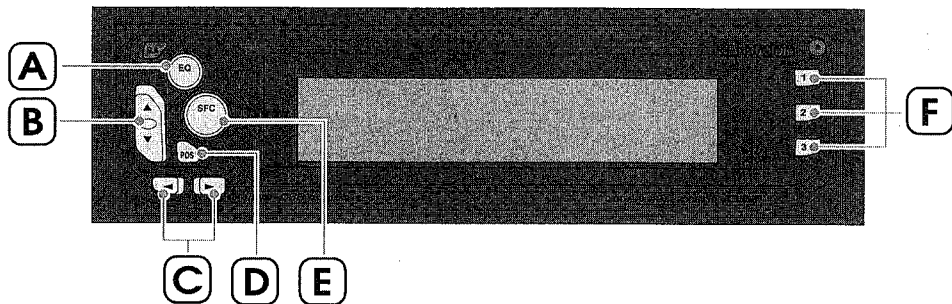


2 コンプレッションレベルを調節します



押すたびに次の順で切り替わります。



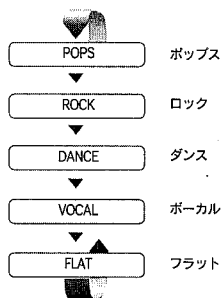


イコライザーモードの選択

イコライザーカーブを呼び出します。



押すたびに次の順で切り替わります。



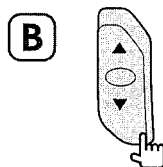
イコライザーカーブの調節

車や音楽に合わせて、独自のイコライザーカーブに調節できます。

1 調節する周波数を選択します



2 レベルを調節します

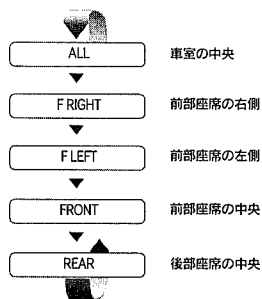


ポジションの選択

聴く位置に合わせてDSPの効果調節します。



押すたびに次の順で切り替わります。



● バランス/フェーダーは中央位置で使用してください。

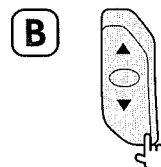
ルームサイズを選択

室内サイズやフロント/リアスピーカーの距離に合わせてDSPを調節します。

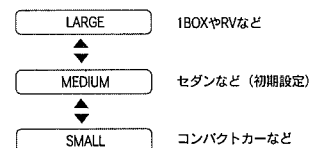
1 ポジションモードにします



2 ルームサイズを選びます



押すたびに次の順で切り替わります。



● ポジションが車室の中心 (ALL) の場合には、ルームサイズは選択できません。

ユーザー設定のメモリー

ユーザー独自のDSP/イコライザー設定を3種類までメモリーしておくことができます。

1 DSPを設定します

SFC、SFCレベル、DBBレベル、コンプレッションレベル、イコライザーカーブ、ポジション、ルームサイズを設定します。

2 メモリーするボタン (1~3のいずれか) を選びます



ユーザー設定の呼び出し

メモリーされているユーザー設定はワンタッチで呼び出せます。メモリーボタン (1~3のいずれか) を選びます。

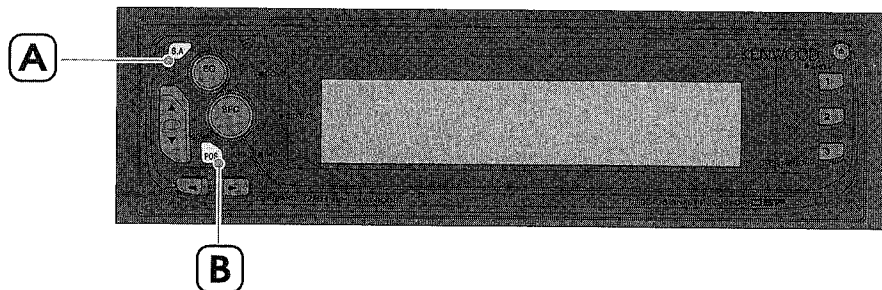


DSPディフェルト

DSPの効果を解除します。



サウンドフィールドはバイパス (BYPASS)、イコライザーカーブはフラット (FLAT)、ポジションは車室中央 (ALL) に設定されます。



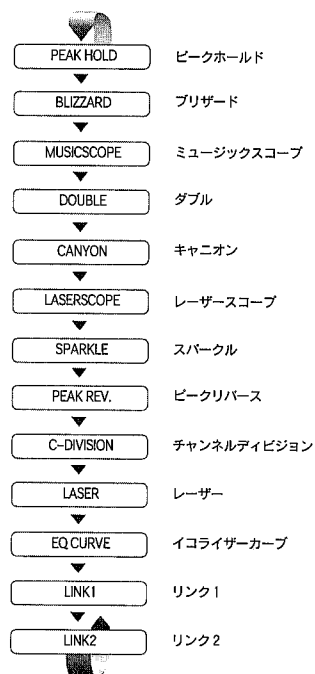
スペクトラムアナライザー表示を切り替えることができます。

アナライザーの切り替え

スペクトラムアナライザー表示を切り替えます。



押すたびに次の順で切り替わります。



- LINK1、2を使用する場合は、センターユニットのファンクションセットでサイレント表示 (SILENT) をオフに設定してください。
- センターユニットに "VZ907"、"LZ-M700"、"MZ907"、"M707" または "Z707" を使用している場合は、リンク1/2 (LINK1/2) に設定できません。

スクロール表示の切り替え

文字をスクロールして表示します。



SCROLL ON

1秒以上押すたびに、スクロールがオン/オフします。

デモンストレーション

スペクトラムアナライザー表示を次々に切り替えて表示します。



オンになるとスペクトラムアナライザー表示を次々に切り替えて表示します。

- いずれかのボタンを押すとデモンストレーションは解除され、PEAK HOLDの表示になります。

Trouble Shooting

こんなとき	なぜ?	こうします
音質が悪い(音がひずむ)	<ul style="list-style-type: none"> ●音量が大きすぎる。 ●スピーカーコードが車両側のネジにかみ込んでいる。 ●スピーカーの配線が間違っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●音量を適正に調整してください。 ●スピーカーの配線を確認してください。 ●スピーカー出力端子をそれぞれのスピーカーと正しく接続してください。
CDが入らない	すでにCDが入っている。	入っているCDを取り出してから入れてください。
CDのプレイ中に振動で音飛びする	<ul style="list-style-type: none"> ●取り付け角度が30°を超えている。 ●取り付けが不安定になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●30°以下になるように取り付けしなおしてください。 ●しっかりと取り付けしなおしてください。なお、駐車車中でも音飛びする場合は同じ場所で音飛びする場合はディスクに原因があります。
CDのプレイ時の音質が悪い(プレイ時にノイズが入る)	<ul style="list-style-type: none"> ●CDの録音状態が悪い。 ●CDに傷や汚れがついている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●他のCDをプレイして問題がなければ、そのディスク自体に原因があります。 ●「CDとカセットテープの取り扱い」(10ページ)を見て、CDをクリーニングしてください。
テープが入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●すでにテープが入っている。 ●カセットハーフが変形している。 ●逆向きに入れようとした。 	<ul style="list-style-type: none"> ●入っているテープを取り出してください。 ●他のカセットテープを使用してください。 ●テープが見える面を右にして入れてください。
CDをプレイできない	<ul style="list-style-type: none"> ●CDが裏返しである。 ●CDが異常に汚れている。 ●結露している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●レーベル面を上に入れて入れなおしてください。 ●「CDとカセットテープの取り扱い」(10ページ)を見て、CDをクリーニングしてください。 ●しばらく放置してから使用してください。
DSP効果が得られない	<ul style="list-style-type: none"> ●2スピーカーシステムになっている。 ●フロントスピーカーとリアスピーカー、あるいは右スピーカーと左スピーカーが逆に接続されている。 ●スピーカーの極性が逆に接続されている。 ●フェダーまたはバランスの調整が片側に片寄っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●センターユニット付属の取扱説明書の「接続」を見て正しく接続してください。 ●フェダーやバランスを正しく調整してください。

取り付け時のご注意

警告



禁止



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取るとは絶対にお止めください。リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



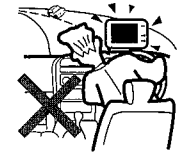
禁止



大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災などの原因となります。本製品はDC12V⊖アース車専用です。



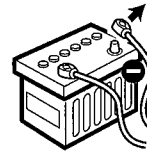
禁止



本製品を前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。交通事故やケガの原因となります。



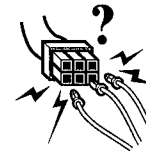
実施



配線作業中は、バッテリーの⊖端子を外してから行ってください。ショート事故による感電やケガの原因となります。



実施



本製品の配線は必ず、取扱説明書に記載してある通りに行ってください。配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。



禁止



アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。事故などの原因となります。

取り付け時のご注意



禁止



車両電源配線用コード以外で延長しないでください。
コードの被覆が破れやすく、ショート・発熱事故による火災が起こるおそれがあります。また、電流容量オーバーにより、火災が起こるおそれがあります。



実施



本製品の取り付け終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。



実施



車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。
コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。

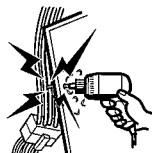


注意

本製品、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用すると、火災の原因になります。



注意



車体に穴を開けて取り付けの際は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認のうえ、これらと当たったり接触することがないようにしてください。火災の原因になります。



実施

事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

接続

本機の接続はセンターユニット付属の取扱説明書内に記載されている接続図をご参照ください。
接続の際、センターユニットのMZ-BUSに付いている保護キャップを本機の空いているMZ-BUS端子に差し込んでください。

取り付け

付属のトラスネジ (M5×6mm) 4本を使用して車両ブラケットなどに取り付けます。



注意

取り付けには必ず付属のネジをご使用ください。

付属以外の長いネジを使用すると、本機内部が破壊されたり、発煙することがあります。また、短いネジを使用すると、本機が車両ブラケットなどから外れることがあります。



バンドネジ (M4×6mm)
(付属)

別売品のワイヤリングキットにアースコードがある場合は本機背面に付属のバンドネジで固定します。

車両ブラケットなど

トラスネジ (M5×6mm)
(付属)

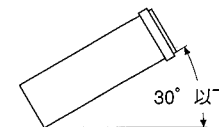
D909/X909

トラスネジ (M5×6mm)
(付属)



注意

●本機の取付角度は30°以下になるように取り付けてください。30°以上の角度で取り付けると音飛びの原因になります。
●操作パネルを持って取り付け/取り外しをしないでください。破損することがあります。



●別売品のワイヤリングキットや取付キットを使用することにより、車にベストフィットした取り付けができます。キットは取り付ける車種に応じて用意されています。詳しくはカタログをご覧ください。

保証とアフターサービス

保証について

● 保証書

この製品には、保証書を別途添付しております。
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

● 保証期間

お買い上げの日より**1年**です。

修理を依頼されるときは

「Trouble Shooting」を参照してお調べください。それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にお問い合わせください。(別紙“ケンウッドサービス網一覧表”をご参照ください。)

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容がすべて消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

● 保証期間中は....

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。

本機以外の原因(衝撃や水分、異物の混入など)による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後は....

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により**有料**にて修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後**6年**です。
(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

● 持込修理

この製品は持込修理とさせていただきます。

- 本機をお持ちになるときは、接続しているユニットも一緒にお持ちください。
(本機および一緒に持ち込まれるユニット内のディスクやテープはあらかじめ取り出してください。)
- 製品を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

● 修理料金のしくみ (有料修理の場合は、つぎの料金が必要です。)

- 技術料：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。
技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。
- 部品代：修理に使用した部品代です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にご遠慮なくお問い合わせください。

仕様一覧

DSP/イコライザー部

A/Dコンバーター	エンハンスト・デュアルビット 4次ΔΣ方式20bit 64倍オーバーサンプリング
D/Aコンバーター	4次ΔΣ方式20bit 128倍オーバーサンプリング
イコライザー中心周波数 (Hz)	60,120,250,380,500,700 1k,2k,4k,8k,16 kHz
可変範囲	-8~+8 dB (±6ステップ)
アナライザーバンド	21バンド
アナライザーステップ数	13ステップ

CDプレーヤー部 (D909)

レーザー	GaAlAs (ダブルヘテロダイオード、 λ=780 nm)
デジタルフィルター	8倍オーバーサンプリング
D/Aコンバーター	1 Bit
回転数	500~200 rpm (線速度一定)
ワウ & フラッター	測定限界以下
周波数特性	10 Hz~20 kHz (±1 dB)
高周波歪率	0.01 % (1 kHz)
S/N比 (dB)	93 dB (1 kHz)
ダイナミックレンジ	93 dB
ステレオセパレーション	85 dB

カセットデッキ部 (X909)

テープスピード	4.76cm/秒
ワウ & フラッター	0.08% (WRMS)
周波数特性 (70 μS)	25Hz~22 kHz (±3.0 dB)
ステレオセパレーション	40 dB (1 kHz)
S/N比 (IHf-A)	60 dB (Dolby B NR OFF) 68 dB (Dolby B NR ON)

電源部

電源電圧	14.4 V (11~16 V)
最大消費電流	0.9 A

寸法・質量

埋込寸法 (W×H×D)	178×50×160 mm
D909 質量 (重さ)	1.6 kg
X909 質量 (重さ)	1.5 kg

付属部品

電源ハーネス	1本
トラスネジ (M5×6mm)	4本
バインドネジ (M4×6mm)	1本

※これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。